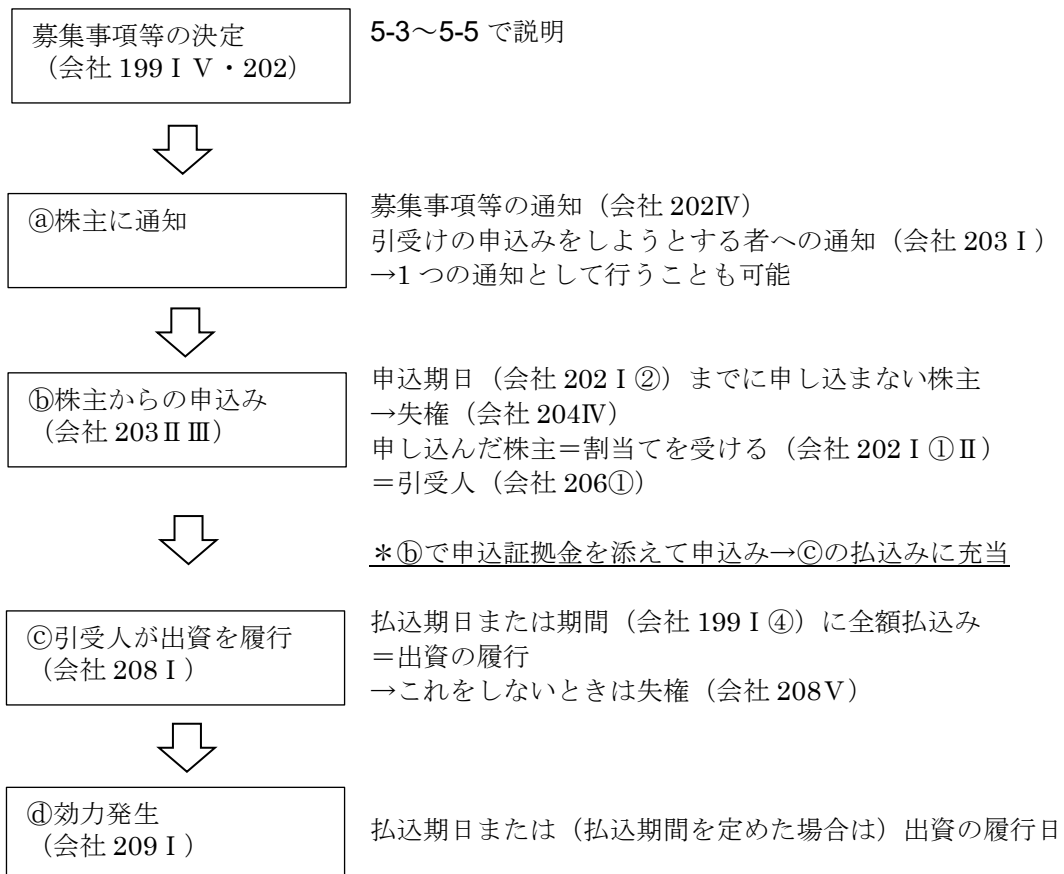
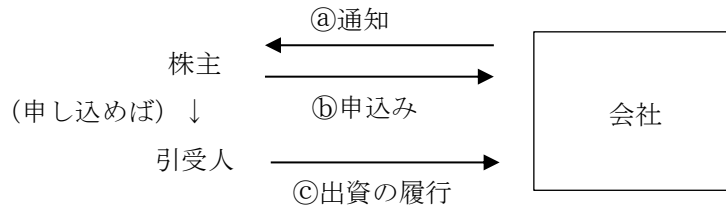


6. 募集株式の発行(2)：引受けと出資の履行、金商法

6-1. 引受けと出資の履行

(1) 株主割当て（会社 202 I II。5-2(2)①）

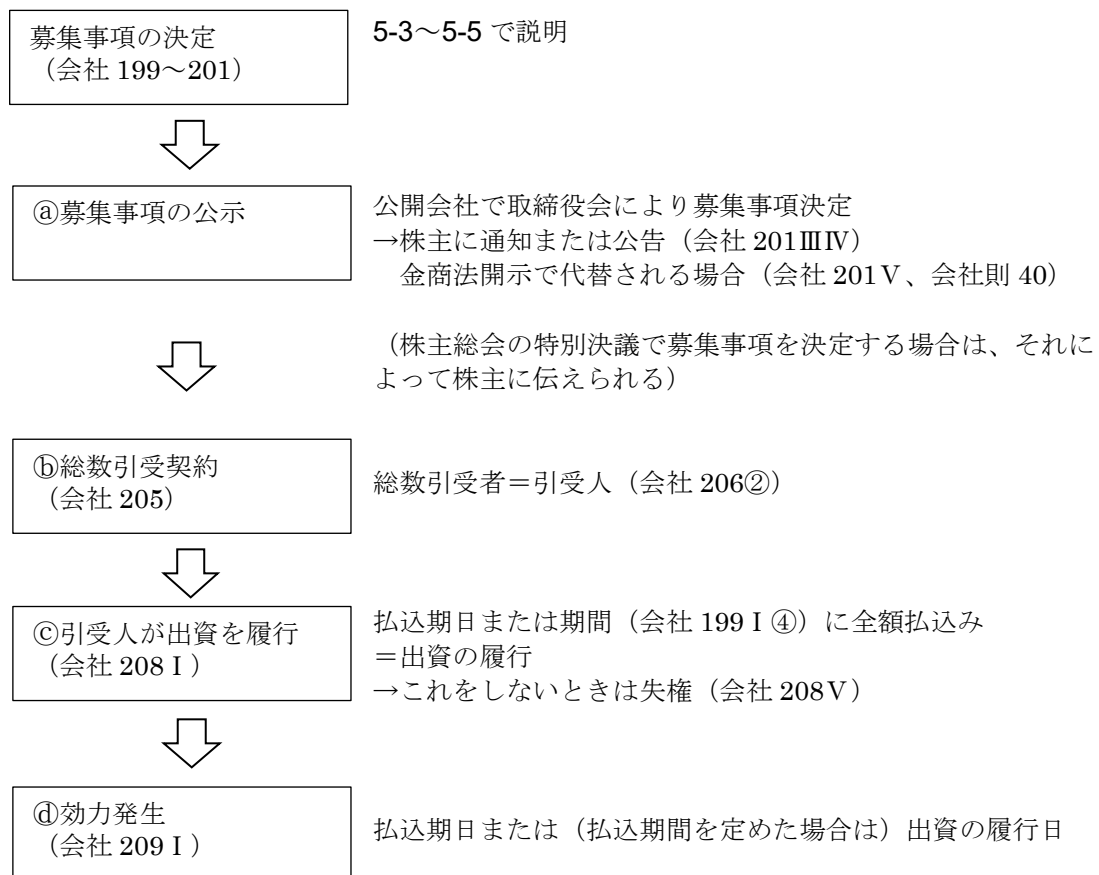
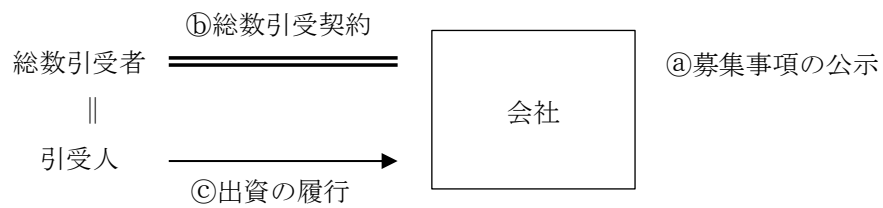
既存株主に持株比率に応じて割り当て



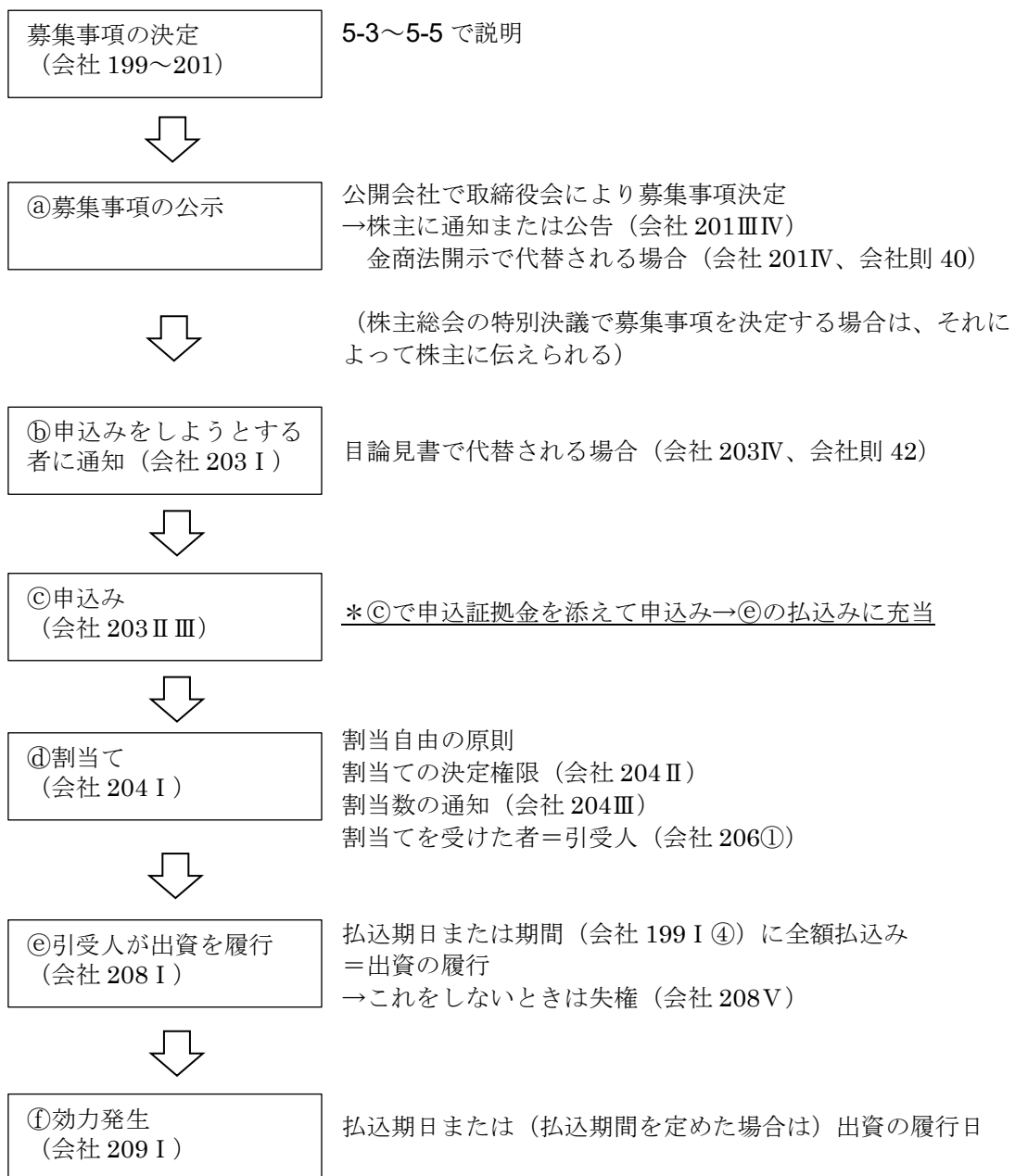
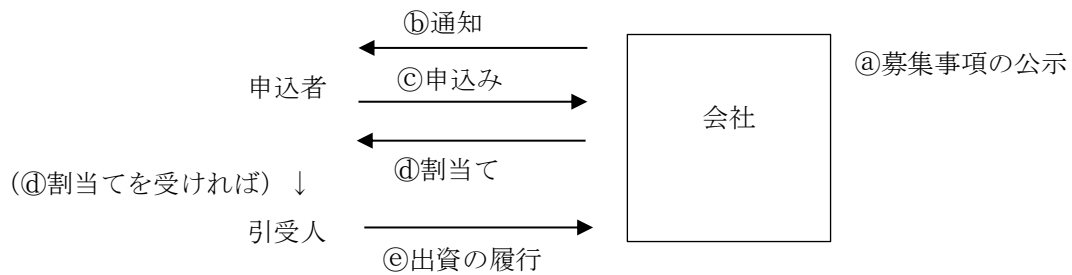
(2)それ以外

(a)総数引受契約（会社 205 I）を締結する場合

例：第三者割当て（5-2(2)②）、買取引受け（5-2(2)③）



(b)総数引受契約を締結しない場合



6-2.引受け・出資の履行に関する問題

(1)引受けの無効または取消しの制限（会社 211）

(2)他人名義による引受け [テキスト Column6-3]

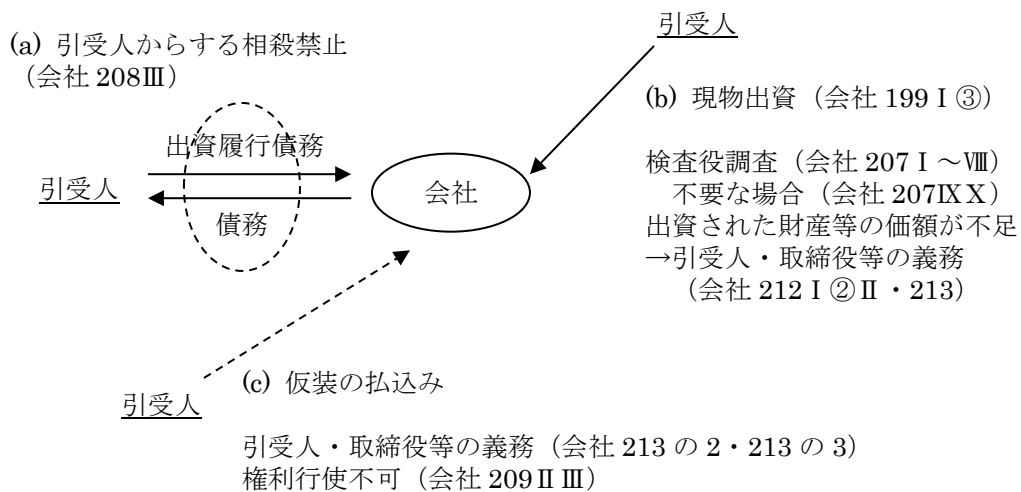
事例 6-a 他人名義による引受け

C 会社は募集株式の発行をした。B は、A の承諾を得て、A の名義で募集株式の申込みをして割当てを受けた。

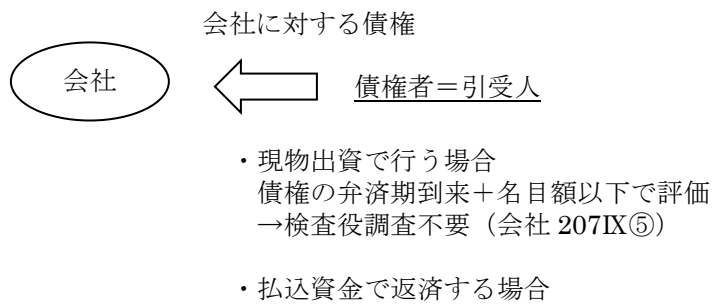
最判昭 42・11・17 民集 21-9-2448

(3)権利株の譲渡（会社 208Ⅳ）

(4)出資の履行の確保



(5)債務の株式化 (デット・エクイティ・スワップ) [テキスト Column6-4]



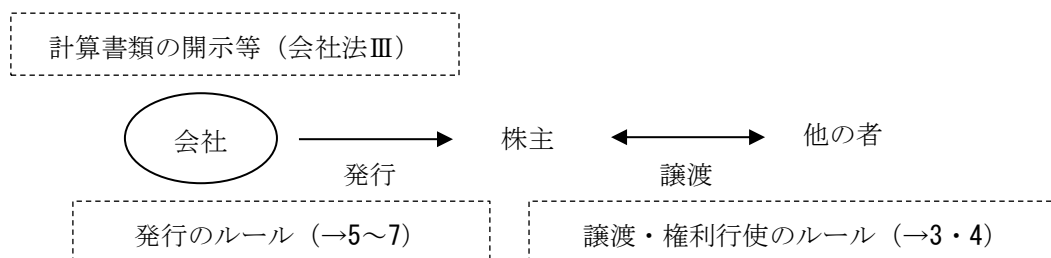
(6)取締役の報酬等として株式を付与する場合 (会社 202 の 2 : 令和元年改正)

6-3.金融商品取引法

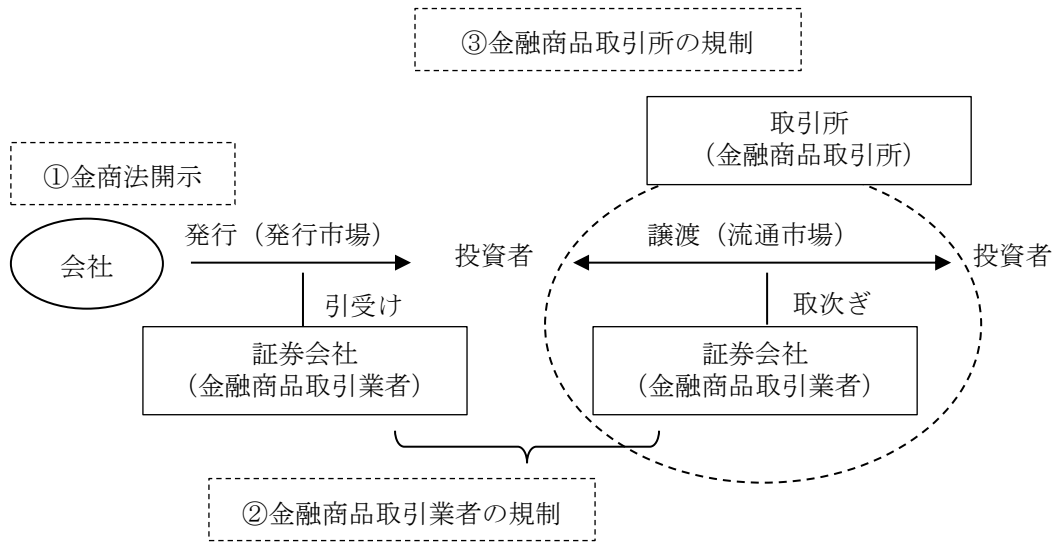
事例 6-b 会社法・金商法と証券の発行・流通

②A 会社 (非公開会社) は、500 万円を調達するために、株主 P に対して第三者割当てによって株式を発行した。①その 5 年後、P は金が必要になったため、その株式を Q に売ることにした。③B 会社 (上場会社) は、500 億円を調達するために、公募によって株式を発行した。B 会社はこのために C 証券会社を買取引受けを委託した。このようにして発行される株式の一部を、投資者 R が購入した。④その 5 年後、R は金が必要になったため、その株式を市場で売ることにした。R は D 証券会社に売り注文を出した。

(1)会社法と証券の発行・流通



(2)金融商品取引法（金商法）と証券の発行・流通



金融商品取引法（金商法）→投資者の保護——その意味は？

自己責任 ⇔ その前提（情報の提供、公正な市場運営）

金商法開示

